



交通安全教室で車の死角について学ぶ児童
＝富士宮市立北山小

11日から始まる夏の交通安全県民運動を前に、富士宮中央ライオンズクラブは9日、富士宮市立北山小で交通安全教室を開いた。

夏休み前に市内の小学校で巡回開催している青少年の健全育成活動で11回目。富士宮署交通課と交通安全指導員が講師を務め、全校児童243人に車の危険性を指導した。

乗用車やトラックを実際にグラウンドで走らせ、ブレーキ性能や死角、内輪差などを説明。児童は「道路に飛び出さない」「車の近くで遊ばない」「交差点では車の内輪差に気を付ける」などと約束した。

同クラブは、児童が考えた標語を記した交通安全の横断幕を学校に寄贈した。

車の危険性学ぶ

北山小で交通安全教室

富士宮

2012年7月10日朝刊 東部版

- ① 交通安全の約束を記事から3つ書きましょう。

- ② 「^{しかく}死角」、「^{ないりんさ}内輪差」とは何でしょう。調べてみましょう。

年 組 名前